



第7回くずまきワイン ^も ^り 森林の収穫祭

10月4日と5日の2日間、森のこだま館などを会場に「第7回くずまきワイン森林の収穫祭」が開催され、町内外から大勢の来場者でにぎわいました。写真はワイン娘によるブドウ踏みの様子。ワイン娘は、手前から坂本美空さん（岩手大1年、茶屋場出身）と森純麗さん（岩手看護短大1年、下町出身）が務めました。

●主な内容

大盛況くずまき町民まつり	2～3時
森林組合が農林水産大臣表彰	4時
葛巻高校に山村留学制度創設	6～7時

大盛況

第40回 ぐずまき町民まつり



1 ぐずらりと立ち並ぶ屋台村には大勢の来場者が詰め掛け活気にあふれた 2 千人鍋の豚汁を味わう子どもたち 3 衣類が山積みされた古着回収コーナーでお仕事体験に励む児童 4 総額60万円相当の商品券が当たる大抽選会 5 森林組合によるチェーンソーアート 6 鈴木重男町長ほか関係者によるテープカットでまつりが開幕 7 宮古市「漁り火の会」による海産物の販売 8 芸能ショーで華やかな舞を披露する花みぎの会 9 ほうれんそうやはくさいなど70点が出品され栽培技術を競った野菜・雑穀共進会 10 恒例の福引券付きお菓子まき集まる大勢の来場者

産業まつり、生涯学習フェスティバル同時開催
多彩な催しで町の魅力を発信

第40回ぐずまき町民まつり（産業まつり、生涯学習フェスティバル）は、10月18日と19日の2日間、社会体育館とモウモウ館で開催されました。ステージショーや体験コーナーなど、多彩な催しが行われた会場には延べ約5500人が訪れ、活気にあふれました。今年開催40回を記念し、特別企画「生まれ！40な皆さん」を実施。「昭和40年生まれ」と「40歳」の来場者に会場内で使用できる1000円分の商品券がプレゼントされました。

新企画の「ぐずまきズワーキング」には小中学生約20人が参加。この企画は、商品販売や古着回収コーナーで「お仕事体験」を行い、1回の体験約30分で100円分の商品券をゲットできるというもの。参加した子どもたちは、楽しみながらお仕事に励んでいました。会場の内外では、この秋収穫された野菜や果物、冬に備えての衣類や暖房器具、宮古市「漁り火の会」による海産物などが売り出され、買い求める大勢の人で終日にぎわいを見せました。今年で2年目となる古着回収コーナー

には、昨年を100kg以上も上回る約750kgの衣類が持ち込まれ、古着専門店の「ドンドンダウン」に引き渡されました。今年も被災地復興支援として千人鍋の豚汁が1杯100円で提供されたほか、消防自動車などの乗り物体験コーナーや動物とのふれあいコーナーには子どもたちが大勢詰め掛け、ステージイベントでは郷土芸能発表や民謡歌謡ショーなどが行われ、まつりを盛り上げました。

平成26年度町野菜・雑穀共進会は10月17日から19日までの3日間、モウモウ館で行われ、ほうれんそう18点、しゅんぎく1点、キャベツ11点、はくさい17点、だいこん11点、そば1点、大豆・小豆11点の計70点が出品されました。八幡平農業改良普及センター岩手駐在の農業普及員が審査を行い、金賞2点、銀賞6点、銅賞7点の計15点を選定。共進会の出品物は19日まで一般公開された後、即売されました。

▼ほうれんそう 小屋畑真理子（日渡）
▼大豆・小豆 坂井喜一（境の沢）
※生涯学習フェスティバルの様子は14ページ「まなびの森」に掲載しています。



【3】平成26年11月1日・広報ぐずまき

広報ぐずまき・平成26年11月1日【2】

葛巻町森林組合

全国育樹活動コンクール

農林水産大臣賞受賞



1受賞を喜ぶ中崎組舎長（前列中央）と役員職員 2毎年多くの子どもが参加する植樹祭 3首都圏の児童生徒を招き森林体験学習を行う「アウトオブキッズニア」（2、3の会場はいずれも「企業の森」）

森林の循環利用を促進する多彩な事業 高く評価

町森林組合（中崎和久組合長、組合員1088人）は、平成26年度全国育樹活動コンクール（国土緑化推進機構主催）の団体の部で、最高位に当たる農林水産大臣賞を受賞しました。県内の団体では2例目の受賞となります。

10月12日に山形県金山町で開催された第38回全国育樹祭で「平成26年度全国育樹活動コンクール」の表彰式が行われ、林業関係者など約5000人の出席者が見守る中、中崎組舎長が農林水産大臣賞の表彰状を受け取りました。このコンクールは、育樹に関する新技術の開発や、地域の育樹活動の普及・向上などに著しい実績をあげた個人・団体に、農林水産大臣賞、林野庁長官賞などが授与されるもので、今年度は全国から団体8組、個人4人が選ばれました。いずれも農林水産大臣賞は1団体（個人）のみ。町森林組合は、製紙企業と連携した「森の町内会活動」

に参加し、針葉樹の間伐材を紙製品として有効活用。主伐後には年間約50ヘクタールを再造林し、持続可能な森林経営に取り組みんでいます。また、広葉樹はシイタケ原木や木炭、薪、製紙原料木材として利用し、広葉樹林の育成と循環利用を促進。さらに、キッズニア東京（東京都）の育樹体験用に枝材を提供するとともに、首都圏の児童生徒を招き体験学習を行うなど森林教育や都市部との交流にも力を入れています。「企業の森」づくり活動にも積極的に参画し、約300ヘクタールの森林を造成。管理を手掛けるとともに、植樹祭や森林の恵みフォーラム、

トリプル新フェスタを毎年開催。町民や児童生徒、県外企業など地域全体を巻き込んだ取り組みを展開し、森林の循環利用による「自然エネルギーの町・葛巻」の全国発信に貢献しています。アイデアと実行力のある多彩な事業は、森林所有者や地域住民の信頼を得、針葉樹のみならず広葉樹をも取り込んだ特色ある取り組みとして高く評価されました。中崎組舎長は「都市部に山村の役割を理解してもらい、地球環境保全に貢献できる取り組みを今後も続けていきたい」と力強く抱負を語りました。



平庭高原の食の魅力を探る

平庭高原交流促進フォーラム

県や町、久慈市などで構成する平庭高原交流促進協議会主催の「平庭高原交流促進フォーラム」は10月3日、平庭山荘と森のこだま館で開催され、町内や久慈市などから関係者約100人が参加。地域資源であるワインなどを活用した交流人口の拡大に向けアイデアを出し合いました。

平庭山荘で行われた講演会では、俳優で観光庁アドバイザーの辰巳琢郎さん、大阪で料理を指導している(有)貴重ごちそうプロデューサーの広里貴子さんを迎え、地域資源の魅力向上と活用方法を探りました。辰巳さんは「当たり前前に思っている景色や食べ物が、都会から見ればとても魅力的。旬の移り変わりに価値があり、ありのままを楽しんでもらうことが本当のおもてなしである。自分たちの地域にもっと自信を持ってほしい」とアドバイスしました。広里さんは「流通が便利になればなるほど季節感や地域

らしさが失われていく。一人一人が地域の食を大切にし、自然豊かな岩手ならではの食文化を守っていかなくてはならない」と話しました。このほか、三陸鉄道(株)の二橋守営業担当課長が「震災学習列車・ワイン列車の取り組み」と題して事例を発表し、葛巻高原食品加工(株)の上川原美恵子総務部長が「平庭高原とくずまきワイン」と題して取り組みを紹介しました。講演会終了後、森のこだま館で交流会が行われ、参加者は辰巳さんと広里さんとの交流を楽しみながら、くずまきワインと郷土料理などを堪能しました。



1平庭高原の食の魅力について熱弁する俳優の辰巳琢郎さん 2約100人が参加した講演会 3ごちそうプロデューサー広里貴子さんによる講演 4司会を務めたフリーランスアナウンサーの坂口奈央さん 5森のこだま館での交流会。くずまきワインで乾杯する参加者

まちなか紅葉まつり



1ざるそば1kg 2つて結構きついよ〜！ 3そばがきコーナーに長蛇の列 4キノコのつかみ取り販売を行う屋台

まちなか活性化協議会（吉澤信光会長）主催の「まちなか紅葉まつり」は10月12日、JRバス葛巻駅構内で開催され、町内外から約1300人が訪れました。夏を思わせるような秋晴れの下、恒例のくずまき商品券が当たるお菓子まきでまつりがスタート。会場にはずらりと屋台村が立ち並び、町民と連絡協議会による手作りの「そばがき」300食が無料で振る舞われたほか、10人が挑戦した1kgのざるそば早食

い大会など、趣向を凝らしたイベントが盛りだくさん。ステージでは、馬淵川源流太鼓や三浦わたる歌謡ショーなどが行われ、まつりを盛り上げました。▼ざるそば早食大会結果
1位 深澤 光さん（花巻市） 3分10秒
2位 松村和樹さん（岩手町） 4分06秒
3位 草名浩幸さん（田子） 4分55秒

くずまき山村留学制度を新設

全国から高校生を募集します

人生で最も重要な
高校生活3年間を
爽やかな高原の中で過ごし
将来のためにじっくりと
希望づくりをしませんか

生きる知恵や力を育む くずまき山村留学

少子高齢化による人口減少や、若い人材の町外流出が進む中で、葛巻高校に入学する生徒が減少している現状は、町にとって大きな課題であり、喫緊の対策が必要となっています。

「学」制度を創設。全国から高校生を受け入れる事業に取り組みます。

くずまき山村留学生は、葛巻高校に入学し、3年間の高校生活を送りながら、実践学習を通して山村の持つ機能や魅力を学び、生き抜くための知恵や力を育む体験教育を受けることができます。

この山村留学事業を推進することで、葛巻高校の生徒確保の問題はもとより、若者の人材確保と町の人口減少問題の課題解決につなげ、さらに全国との交流を一層促進し、地域振興に結びつくよう取り組みを進めていきます。

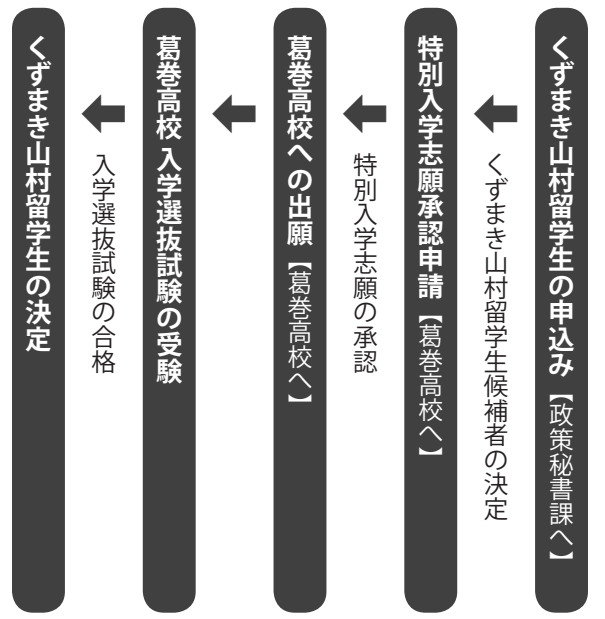
葛巻でしかできない「葛巻型」の体験活動

- ①自然体験
 - ▼日常生活の中で自然の恵みに触れながら「豊かさ」や「命の大切さ」を感じ、「生き抜く知恵や力」を育む体験
 - ▼くずまき高原牧場で実施している教育体験活動事業に参加し「人と人とのつながり」や「絆」の大切さなどを学習する体験
- ②酪農体験
 - ▼くずまき高原牧場における動物の飼育や酪農実技などの体験
- ③イベント事業体験
 - ▼くずまき高原牧場や町のイベントなどにスタッフとして参加し、企画や運営などのノウハウを学ぶ体験
- ④実践講習
 - ▼第3セクターや酪農家など、町の第一線で活躍する「プロの仕事師」による講習

山村留学生への生活支援

- ①居住（学生寮）
 - ▼当面、くずまき交流館プラトリー客室の一部を学生寮として提供します。
- ②食事
 - ▼くずまき交流館プラトリー年間を通して、朝、昼、夕の3食を提供します。
- ③葛巻高校までの送迎
 - ▼くずまき交流館プラトリーから葛巻高校までは、町がスクールバスを運行します。
- ④費用（寮費）
 - ▼月額2万円
- ⑤海外派遣の拡充
 - ▼ワインとミルクの旅「葛巻高校ドイツ研修」の派遣の拡充
- ⑥魅力ある学校づくり補助金の拡充
 - ▼学力向上に係る補助金の拡充
 - ▼就学関連費に係る補助金の拡充
- ⑦奨学金制度の拡充
 - ▼貸与資格、貸与対象となる進学先の拡充
 - ▼段階的な償還免除規定の新設

くずまき山村留学の手続きの流れ



生徒数の拡大

岩手県外の生徒でも葛巻高校の学区内の生徒として出願が可能に

岩手県立高等学校への出願は、生徒と保護者が県内に住所を有することを条件とし、県外の生徒が岩手県立高等学校に出願するためには、保護者の転勤などによる県内への一家転住が原則とされてきました。

このような中、県教育委員会は過日、「くずまき山村留学」の取り組みについて、町

が地域振興への取り組みとして打ち出した制度であり、県として支援する必要があること、食事や住宅確保、送迎など生徒の支援に十分配慮していることなどを評価し、特別な事由として、一家転住がなくても県外から葛巻高校の一般入試への出願を認め、支援する方針を決定しました。

くずまき山村留学生全国から募集します

町では現在、来年4月に葛巻高校に入学する山村留学希望者を全国から募集しています。皆さまの情報などをお待ちしています。

また、制度などに関する詳しい内容は随時、町のホームページなどでお知らせします。

政策秘書課 ☎0195・66・2111 内線213

新婚生活を応援します!!

新婚2世帯にサポート金を交付

10月14日、新婚ライフサポート金の交付式が役場で行われ、新婚2世帯4人が出席。鈴木重男町長からそれぞれの世帯にサポート金10万円（くずまき商品券）が贈られました。

鈴木町長は「町は、若い人たちが快適に生活を送り、子育てしやすい環境づくりに全力で取り組んでいます。このような取り組みを友人や知人などに紹介していただきたい」とあいさつしました。

今年6月に結婚した会社員の大平学さん（36歳・四日市）は「とてもありがたい。冷蔵庫などの生活用品に使いたいと思います」と感謝しました。



鈴木町長からサポート金を受け取る新婚家族

葛巻小3年生が手作り

リーフレットで町の仕事を紹介

葛巻小の3年生29人が社会科授業の一環で「町でやっている仕事」リーフレットを作成しました。このリーフレットは、同校のPTA会員の酪農家や商店主、ワイン工場職員を学校に招き、聞き取りしながら児童一人一人が手作りしたもの。それぞれの仕事の内容や工夫している点、仕事に対する思いなどを分かりやすくまとめました。

10月15日、佐々木勝広校長、担任の矢内雅彦先生、大久保匠悟くん、樋ノ口美里さんの4人が町長室を訪れ、鈴木重男町長に29人分のリーフレットを披露しました。鈴木町長は「活字にすることは大変な作業。3年生でこんなに細かくまとめられるのはすごいこと」と頑張りを讃えました。



リーフレットを披露する匠悟くん①と美里さん。リーフレットを広げると縦60センチ、横40センチほどの大きさになります。



町農業後継者等
パートナー事業協議会
会長 鈴木 努

今年9月に2組目のカップルがゴールイン 輝かしい未来を築く根本は「パートナーの存在」です

昨年度は、平成22年12月に本会が発足以来、初のカップルが誕生し、幸せいっぱいの新婚さんを祝福するとともに仲人役を務めていただいた方に報奨金10万円（くずまき商品券）を贈呈しました。今年9月には2組目のカップルがめでたくゴールインしています。今後とも本会の活動が実を結び、たくさんのカップルが誕生することを願ってやみません。

わたしは、町の農業委員の立場から、農業経営の規模拡大や所得向上、利用集積による農地の有効活用など、いずれも大切な取り組みの一つだと思っていますが、パートナーや後継者がいないために、農地を手放したり、離農したりする人が増えているという現実があります。最優先に考えるべきは、農家に限ったことではなく、輝かしい未来を築く根本は「パートナーの存在」だということです。

これから人生を共に歩むパートナーを見つけようという独身の皆さん、あるいはそのご家族の皆さん、どうぞこの機会に板本先生のご講演を聴いて、今後の『婚活』の参考にしてみたいかでしょうか。わたしたち協議会のメンバーも精一杯のお手伝いをさせていただきます。たくさんのご来場をお待ちしています。

12/2

婚活支援 講演会のご案内 地域の若者支援としての婚活のありかたを考える ～よきパートナーと出会うために～

NPO法人
全国地域結婚支援センター代表 板本 洋子さん



profile

茨城県日立市生まれ。日本女子体育短期大卒
1969年 日本青年団協議会の事務局員として青年団活動に従事。全国各地の若者問題に関わる
1976年 財団法人日本青年館に移籍
1980年 日本青年館内に結婚相談所設立。専任となる
1984年 結婚相談所所長となる
2008年 結婚相談所所長を退任。専門相談員として結婚相談事業に関わる
2012年 全国地域結婚支援センター設立。代表となる

未婚化、晩婚化、少子化が地域に不安を持たらす側面があります。若い世代や家族はどんな思いでこの状況を見つめているのでしょうか。「出会い」があっても結婚にならないのはなぜか。「結婚しやすい社会」とはなにか、一緒に考えてみませんか。

- と き 12月2日(火) 14時～
- と ころ ふれあい宿舎グリーンテージ
- 主 催 町農業後継者等パートナー事業協議会
- 参加方法 聴講は無料で、どなたでも参加できます。事前の申込は必要ありません。開演10分前までに受付をしていただくだけで結構です。

独身の男女会員を募集しています

町農業後継者等パートナー事業協議会では、町内在住の独身で真剣に人生のパートナーを探している人の会員登録を行っています。登録は無料で、「あなた自身のこと」「お相手に望むこと」を基本情報カードに記入していただくだけです。会員の年齢や性別、職業は問いませんが、学生はご遠慮ください。

■登録していただくと…

- ①結婚に関するイベントや各種情報を提供します。
- ②希望される人には、当協議会仲人部会の「お紹介さん」がお相手を紹介します。
- ③入籍して町内に住所を有するカップルにはお祝い金が贈られます。

12/13

真剣にパートナーを見つけたい人のための Xmasワインパーティー

- と き 12月13日(土) 14時～17時30分
- と ころ くずまき交流館プラトール
- 参加対象 男性=30歳以上、女性=25歳以上
- 定 員 男女各10人
- 参加費 男性=3,000円、女性=2,000円
※参加者に抽選でワインをプレゼントします。
- 会場までの送迎 町内参加者のほか、盛岡駅から会場まで無料送迎バスの運行を予定しています。

- 申込方法 12月5日(金)までに次のいずれかの方法でお申し込みください。宛先は「葛巻町パートナー事業係」です。
①電話 0195-66-2111 内線250 ②FAX 0195-66-4329
③Eメール d091@town.kuzumaki.iwate.jp
※様式は自由で、氏名、性別、年齢、住所、連絡先電話番号、職業を明記してください。

加入者の声

将来への備えに



《小苗代》
大川原 利宣さん(34)
芳 さん(34)

農業者年金は、経営主の父が私たちのために加入申し込みをしてくれました。家族経営協定を結んでいるので、国の政策支援も受けています。

私たちの年代は、国民年金がどうなるかわからないです。子どももいるので、より安心できる暮らしに向けて、今後も家族で力を合わせ、将来へ備えたいと思います。

受給者の声

加入して良かった



《泉田》
上路 松男さん(65)

家族3人が農業者年金に加入していたので、年金を掛けているときは、大変な思いもしました。制度改正時に脱退した人も多かったのですが、いざ年金を受給する立場になると、加入し続けて本当に良かったと感じています。農家の仕事はこれからも続きますが、生活の役に立っています。

■担い手に保険料の国庫補助があります
39歳以下の認定農業者やその家族など一定の条件を満たす人には、保険料2万円のうち、4千円から1万円の範囲で国の助成があります。

■終身年金です 年金は65歳から終身受け取ることができます。60歳から繰上受給もできます。仮に80歳前に亡くなっても、80歳までに受け取るはずの老齢年金が死亡一時金として遺族に支給されます。

■積立方式の安心な制度です 加入者が積み立てた保険料とその運用実績により将来の年金額が決まる「積立方式」です。加入者や受給者の数の影響を受けないため、少子高齢化時代でも安心できる制度です。

■保険料の額は自由に決められます 保険料は、月額2万円から6万7千円までの千円単位で自由に選択できます。経営状況や老後設計に合わせて、いつでも見直しができます。

農業者年金の特徴

■農業者であればどなたでも加入できます 年間60日以上農業に従事する60歳未満の人で、国民年金第1号被保険者であれば、どなたでも加入できます。

ご存知ですか？ 農業者年金

農業者年金は、国民年金の上乗せ年金として終身受給できる農業者のための年金制度です。安心な老後生活に備えるため、この機会に農業者年金への加入について考えてみませんか？



ほんものの体験を探る 全国フォーラムを開催

11月24日から26日にかけて、久慈市を中心とした県北沿岸地域6市町村で「第11回全国ほんもの体験フォーラム」が開催され、県内外から多数の体験観光関係者が参加しました。本町では、24日に町内を巡る体験ツアー、26日にグリーンテージで課題別分科会が行われました。

課題別分科会には約50人が参加。「学校教育に必要な体験交流の意義とその拡大」をテーマに、有識者や実践者が議論を展開。コーディネーターを務めたNHK解説委員の早川信夫さんをはじめ、5人のパネリストから活発な意見が出され、参加者は幼少期における自然体験の重要性について理解を深めました。

コーディネーターを務めたNHK解説委員の早川さん④と5人のパネラーが活発な議論を展開した分科会

田野畑中と町内中学生 互いの絆深める交流会

田野畑中学校と町内3中学校の4校交流会は10月10日、葛巻中学校体育館で行われ、4校の全生徒と教職員など約280人が参加しました。

この交流会は、東日本大震災の復興を担う世代として、お互いの「故郷を思う心」や「他人を思いやる心」を養い、絆を深めようと一昨年から開催されているもの。学校紹介や合唱、お互いの町村の特色などを〇×で答えるウルトラクイズが行われ、交流を深めました。

このほか、葛巻中は体育祭で集めた募金、小屋瀬中はチューリップの球根、江川中は学校農園で育てたカボチャやじゃがいもなどの野菜をそれぞれ田野畑中へ贈りました。



美しいハーモニーを響かせた田野畑中全生徒による合唱

死亡事故ゼロ1年達成 県警本部長から賞賛状

町は9月29日までの1年間、交通死亡事故ゼロを達成し、県警本部長から賞賛状を受けました。

伝達式は10月2日、町長室で行われ、町交通安全協会の緑川猛雄会長ら関係者が見守る中、岩手警察署の高橋敏樹副署長が「交通事故の抑止について、今後ご協力をお願いしたい」と述べ、鈴木重男町長に賞賛状を手渡しました。

鈴木町長は「多くの関係者に感謝し、町から死亡事故がなくなるよう、今後も町民一丸となって交通安全に取り組みます」と関係者と共に記録の更新を誓いました。

町の交通死亡事故ゼロの最長記録は4年間で、平成15年8月7日に賞賛状を受けています。



交通安全関係者が見守る中、高橋副署長から賞賛状を受け取る鈴木町長

右見て左見て安全確認 交通安全ゲートボール

第34回北岩手地区交通安全ゲートボール大会（北岩手地区交通安全対策協議会主催）は9月30日、総合運動公園ゲートボール場で開催され、八幡平市、岩手町、葛巻町の3市町から12チーム68人が参加しました。

コート外に横断歩道が設けられ、競技者がコートを入退場するときは、横断歩道の手前で止まって左右確認、手を上げて渡ってから打撃に入るという特別ルールが設けられ、参加者は競技を楽しみながら交通ルールを再確認しました。

長朶公子さん(76)と村木千代子さん(71)は「特別ルールは難しかったです。普段から手を上げて左右確認を心掛けたいと思います」と笑顔で話しました。



コート入退場時はしっかりと手を上げ、左右確認。交通ルールを再確認したゲートボール大会



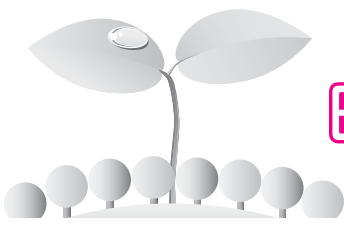
はさみを使って丁寧に山ぶどうを収穫する関根ももさん④とゆうかさん姉妹

たわわに実る秋の恵み 山ぶどう収穫に約50人

くずまき山ぶんどクラブの山ぶどう収穫体験（くずまき高原グリーン・ツーリズム推進協議会主催）は10月4日、鍋倉地区の畑で行われました。

盛岡市や滝沢市、岩手町から会員ら約50人が参加。時折、雨がちらつく中、参加者はたわわに実った山ぶどうの試食を楽しみながら、丁寧にはさみを入れ、約1時間の作業に取り組みました。

飛び入り参加した関根ももさん（葛巻小3年）とゆうかさん（同1年）姉妹は「山ぶどうは見るのも初めて。手の届く高さにあるので、楽しく収穫できた。ちょっぴり酸っぱいけどおいしい」と初めての体験に笑顔を見せました。



町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。
総務企画課 広聴広報統計係 ☎ 66-2111 内線 224

さわちゃん劇場

(澤口浩 作画) 137

世話好きお爺ちゃんの巻



さつき
岩脇 咲希ちゃん

(3歳5カ月・野中)
巧さん・祐希さん長女

甘えん坊な「さつき」。外で走り回ったり、お父さんと一緒にトラクターに乗ったりと、とにかく身体を動かすことが大好きです。好きな食べ物は果物と野菜。最近は自分で手洗いとうがいをするようになりました。明るく前向きに、元気な子に育ててほしいです。 祐希



りゅう
外山 龍くん

(3歳7カ月・境の沢)
幸喜さん・唱子さん次男

トミカやおままごとで遊ぶのが好きな「りゅう」。いつも、お兄ちゃん、お姉ちゃんと遊んでいます。とってもお利口さんでよく気が利き、家では食事のお皿出しや洗い物など何でもお手伝いしてくれます。このまま健康に元気に育ってくればそれで十分ですね。 唱子



ハイ、元気です

246



鈴木 隆さん
(81歳・城内小路)

「健康の秘訣ってのはないんですよ。趣味や孫の面倒を見て、日頃から身体を動かしてあげるだけ」と話す隆さん。趣味はカラオケや散歩、鉢植えを育てること。幼木から育てた鉢植えが成長し、花を咲かせるのを観るのが楽しみです。 「大きな病気もなく今まで生きてこられたことに感謝し、大好きな孫と鉢植えの成長を見守っていききたい」とお孫さんに囲まれ、笑顔溢れる隆さんです。

※写真はお孫さんの陽菜ちゃん(1歳)と一緒に

国際空手道連盟極真会館 2014東北地区交流大会

小向くん準優勝、遠藤くん第3位

極真空手の東北地区交流大会(国際空手道連盟極真会館秋田支部主催)は10月13日、秋田市の秋田県立武道館で開催され、葛巻道場から5人の選手が出場。組手の部・小学6年男子特別クラスで小向優弥くん(浦子内)が準優勝、同部・小学6年男子上級の部で遠藤京多くん(城内小路)が第3位に輝きました。

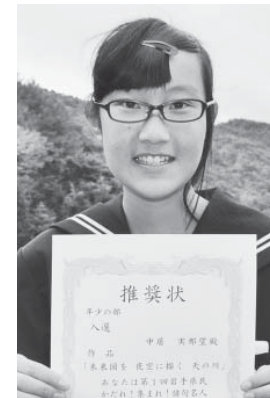


大会に出場した葛巻道場の選手。中央が小向くん。左から2番目が遠藤くん

俳句コンテスト「岩手県民かだれ! 集まれ! 俳句名人」

江刈中1年 中居さん見事入選

県内郵便局主催の俳句コンテスト「第1回岩手県民かだれ! 集まれ! 俳句名人」年少の部で中居美那望さん(江刈中1年)の作品が見事入選しました。年少の部には、県内各地から1,052作品の応募があり、入選したのは15作品のみ。10月7日、江刈中学校で表彰状伝達式が行われ、江刈郵便局の吉澤誠志局長から表彰状と記念品が手渡されました。



入選した美那望さん

▶中居さんの作品

「未来図を 夜空に描く 天の川」

第30回町民総合体育大会・中期競技

中部A単独首位、中部Bが6点差で2位

第30回町民総合体育大会の中期競技は10月5日、総合運動公園で開催されました。多目的グラウンドが改修工事のため、野球場でティーボールとペタンク、子ども広場でグラウンドゴルフが行われ、各地区から集まった選手ら約300人が爽やかな秋晴れの下、心地よい汗を流しました。

中期競技を終えた時点で、中部Aが首位、6点差で中部Bが2位につけています。競技結果は次のとおり。

- ▶ティーボール 1位=中部B、2位=西部、3位=江刈B
- ▶ペタンク 1位=江刈A、2位=江刈B、3位=中部A
- ▶グラウンドゴルフ 1位=中部A、2位=中部B、3位=北部
- ▶中間総合成績 1位=中部A(54点)、2位=中部B(48点)、3位=西部(42点)



角口 稚菜さん (19歳・田子)

ヤング 391

若いうちに楽しめることを

- ◆勤め先は? (株)メフォスの調理員として、今年の春から高砂荘で働いています。まだ作業が遅く、迷惑を掛けることもありますが、日々勉強し、先輩方のようにテキパキと仕事をこなせるよう努力しています。
- ◆自分の性格は? ちょっとり人見知りかな。周りからは話すと面白いねってよく言われます。
- ◆趣味・特技は? 音楽鑑賞とファッション雑誌を見るのが好きです。特技と言えるものは……思いつきません。
- ◆今、一番したいことは? 友達と一緒に小旅行です。U S Jに行きたいですね。
- ◆理想の男性像は? 一緒に居て飽きない人、ギャップのある人、頼りがいのある人です。
- ◆将来の自分は? 職場ではみんなから頼られる存在になりたいです。あとは結婚して幸せな家庭を築いていきたいですね。
- ◆最後にひと言 若いうちに楽しめること、たくさん見つけたいです。見かけたら気軽にお声掛けください。



ほうき草を使ったほうき作り講習会【10月8日・江刈農村センター】



〔13〕平成26年11月1日・広報くずまき

いわてSL銀河マルシェゆるキャラ大集合【9月28日・盛岡駅前】



タケルンジャー (矢巾町) とふっち (県) 開運かなえちゃん (盛岡市)

第30回町民総合体育大会中期競技【10月5日・総合運動公園】



広報くずまき・平成26年11月1日〔12〕



一年間の学びの成果を発表

10月18日と19日の2日間、生涯学習フェスティバルが社会体育館の柔剣道場などで開催され、生涯学習サークルや文化団体などが一年間の取り組みの成果を発表しました。

初日の午前中には、茨城県古河市教育委員会による特別教室「ちびっ子化学実験」が行われ、大勢の子どもたちが参加。「ストローブービー笛」や「アルソミトラの種型グライダー」などを製作した後、屋外で火箭ロケットを飛ばす実験が行われました。目にも留まらぬスピードで空高く飛び上がったロケットが、やがてパラシュートでゆっくり落ちてくると、「すごい!」「かっこいい!」と子どもたちから歓声が上がりました。

ラキラ☆キャンドルポット作りの3種類の教室が行われました。「子ども完成作品を見て、自分も作りたい」と親子連れでの参加者も多く、会場は活気にあふれました。ステージでは、葛巻神楽保存会や馬淵川源流太鼓の会、下冬部七ツ物保存会などの郷土芸能団体が勇壮な舞や太鼓を披露したほか、Kanaloa hula 葛巻教室と舞スマイルダンス教室が華麗な踊りで観衆を魅了しました。

作品展示コーナーには約250点の作品が展示され、作品一つ一つの素晴らしい出来栄に、来場者は感心した様子で見入っていました。



1 笑顔あふれるKanaloa hula葛巻教室のステージ発表 2 木の実をふんだんに使用したクリスマスリース作り 3 迫力ある太鼓を披露する馬淵川源流太鼓の会 4 展示作品に見入る来場者



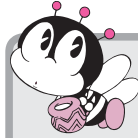
5 古河市教育委員会による「ちびっ子化学実験」。ストローでブービー笛を作る教室 6 空高く飛び上がったロケットを見つけ、指さしながら大喜ぶ子どもたち

魂が号泣する感動の104分 映画「うまれる」上映会を開催します

全国で30万人が涙し、2010年モントリオール世界映画祭入選作品でもある映画「うまれる」上映会を開催します。自分はずせ生まれてきたのか? 子宮出身の全ての人たちへ贈る感動のドキュメント作品です。この機会に家族で鑑賞し、絆を深めてみませんか?



- 上映日時 11月22日(土) ①10時~ ②13時30分~
 - 上映場所 総合センター(2階ホール)
 - チケット 一般前売 1,000円(当日 1,200円)
高校生以下 500円(6歳以下 無料)
※前売券は公民館で販売しています。
 - 主催 映画「うまれる」を葛巻で観る会
※事前申し込みにより託児スペースも利用できます。
- 公民館 66-2111 内線272



まなび掲示板

▶11月は総合センター無料開放

11月は、芸術・文化推進月間です。この月間に合わせて、免除団体となっている社会教育関係団体やサークルなどの施設使用料を無料とします。この機会に多数ご利用ください。

なお、免除団体であるかなど詳しくは、公民館へお問い合わせください。

▶生活向上セミナー

「安心ライフプラン講座」の開催

将来必要になる生活資金などについて学び、安心生活のためのライフプランを立ててみませんか?

- ▷日時 11月30日(日) 13時30分~15時
- ▷場所 総合センター(2階ホール)
- ▷内容 講演「子育て世代のハッピープラン」
~これからの生活資金のはなし~
- ▷講師 県金融広報委員会アドバイザー、
ファイナンシャルプランナー 石輪成人さん
- ▷対象 一般成人(参加費無料)
- ▷申込先 11月20日(木)までに、公民館へ

【参加申込み・問い合わせ先】
公民館 ☎66-2111 内線162・163

公民館 図書室から 本の紹介

- 開館時間: 午前8時30分~午後7時
- 休館日: 年末年始



『よかったなあ、かあちゃん』 西本 鶏介 作

認知症のおばあさんと子どもたちの交流を感動的に描いた絵本です。子どもが老人に教えられ守られるだけでなく、老人を助け、心の支えとなるような存在に成長する。これをお説教せずして自然に子どもの心に働きかけ、気付かせてくれる、ぜひ読んでほしい一冊です。



『わたしがくれた音 聴導犬誕生物語』 高橋 うらら 作

日本では歴史が浅く、まだまだ知られていない聴導犬。1頭でも多く優秀な聴導犬が誕生してほしい。人にも動物にも優しい社会に…。そう願って聴導犬を育てる活動をしている人々と、その愛に応え幸せをくれる犬たちの感動的物語です。



『わたしをみつめて』 中脇 初枝 作

捨て子で施設で育った准看護師として働く主人公「弥生」。問題がある医師にも異議は唱えない。なぜならやっと得た居場所を失いたくないから。そんな中、赴任されてきた看護師長や周囲の正義感に触れ、次第に心が変わっていく。はたして、その先に見えるものは…。

いま一度子どもの健康を考えてみませんか？

たばことメディアから子どもを守りましょう

軽く考えていませんか？
子どもへの受動喫煙の害

子どもが直接たばこを吸わなくても、同居している家族の吸ったたばこの煙を吸ったり、髪や衣服に付いたたばこの臭いにも有害物質が含まれているため、目には見えなくても子どもがたばこから出る有害物質を吸い込んでいることとなります。

その結果、子どもが乳幼児突然死症候群や気管支炎、肺炎、喘息、中耳炎などの病気にかかるリスクが高くなります。

たばこの害から
子どもを守るために

▼禁煙しましょう！

妊婦さんはもちろんですが、子どもがいる家庭は、家族全員が子どもの健康のために禁煙しましょう。

▼受動喫煙防止に努めましょう
換気扇の下やベランダでの喫煙は、部屋の中にたばこの煙が

入り込んでしまいます。たばこの煙や臭いが子どもに届かない場所で喫煙しましょう。

▼誤飲、やけどに注意

たばこを誤飲したり、やけどをしないよう、たばこや吸い殻は、子どもの手の届かない所に置きましょう。

ぜひ体験を！ 呼気中の
一酸化炭素濃度測定

11月16日(日)、葛巻小体育館で開催する「健康福祉まつり」で、マイクロスモーカーライザー（呼気中の一酸化炭素濃度測定）を実施します。

たばこの煙に含まれる有害物質の一つ「一酸化炭素」がどのくらい自分の呼気中に含まれているのか知ることができます。

見直しましょう
メディア漬けの生活

メディア（テレビ、ビデオ、パソコン、スマートフォンなどを

含むタブレット端末、ゲーム機器など）が普及し、幼児でも簡単に操作したり遊ぶことができようになっています。

しかし、メディア漬けの生活では、運動不足、睡眠不足、コミュニケーション能力の低下などを生じさせ、その結果、心身の発達の遅れやゆがみが起こっています。

幼児期は心と身体の基礎作りの大切な時期です。自分を信じる気持ちや思いやり、体力・運動能力を育てるには、直接的に人と物に関わるのが欠かせません。全てのメディアに接触する総時間の目安は、1日2時間とし、保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールを作りましょう。



インフルエンザ予防接種 接種1回につき最高2,000円を補助（補助期間は来年1月31日まで）

今年度も、インフルエンザが流行する季節がやってきます。町では、予防接種費用の補助を行いますので、ぜひご利用ください。

■補助対象者

町内に住所のある人で、接種時点において、次の要件に該当する人 ①65歳以上の人 ②60歳～65歳未満の人で心臓、腎臓などに障がいのある人など（障がい者手帳1級所持者） ③0歳～高校3年生に相当する人 ④妊婦 ⑤平成26年11月1日現在または接種時点において、1歳未満の子どもを持つ父母

■補助期間

平成26年11月1日から平成27年1月31日まで

■補助金額

接種1回につき、最高2,000円を補助します。

※補助対象者のうち生活保護世帯の人で、町内の医療機関で接種する人は、事前に健康福祉課で無料券の交付を受けることで、無料で接種することができます。

■自己負担額

町内の医療機関をご利用の場合、自己負担額は2,000円となります。

■接種医療機関

町内全ての医療機関で接種できます。

※町外の医療機関で接種を希望する人は、必要書類を送付しますので、接種日の1週間前までに健康福祉課へご連絡ください。

■流行時期

地域差はありますが、おおむね1月から3月までが中心となっています。本町においても同じような傾向がみられることから、12月中旬までに、接種を完了することをお勧めします。

■インフルエンザワクチンの持続期間

接種後、2週間から5ヵ月間ほど

■詳しい内容については

10月22日付の全戸配布チラシをご覧ください。ご不明な点などありましたら、お気軽に健康福祉課へご相談ください。

骨粗しょう症検診 検診結果説明会を行います

10月1日から3日まで行われた骨粗しょう症検診の結果説明会を行います。

■日時 11月26日(水)10時～12時
(受付は9時30分～)

■場所 保健センター（1階集会室）

■内容 ①検診結果の説明と葛巻病院の池田美希研修医による講話 ②骨粗しょう症予防の運動実技 ③骨粗しょう症予防の食事のお話（食改さんによる生涯骨太おすすめメニューの試食があります）

■参加申込み 11月19日(水)までに、健康福祉課へご連絡ください。

ベビーヨガ・ママヨガ教室 日程変更のお知らせ

10月14日(火)の「ベビーヨガ・ママヨガ教室」は、台風の影響により下記日程に変更になりました。

■日時 11月18日(火) 10時30分～11時30分

■場所 保健センター（1階集会室）

■持ち物 母子手帳、バスタオル、おむつなど

保健師や栄養士が出向きます 元気教室を開催しませんか？

各自治会や老人クラブにおける集会などで、保健師や栄養士が出向き、元気に楽しく過ごしていくための健康に関する「元気教室」を開催します。

健康講話や血圧測定、体操、レクリエーションなど、希望に合わせた教室を実施します。

どなたでも、どの地区でも開催できますので、お気軽に健康福祉課へお問い合わせください。

■今年の健康講話テーマは「高血圧予防、減塩」

現在、岩手県は脳卒中死亡率が全国ワースト1となっており、県を上げて脳卒中予防に向けた取り組みが推進されています。

徐々に寒くなり、血圧も高くなりやすくなる季節に、あらためて高血圧予防と減塩について学んでみませんか？

※健康講話と併せて食生活改善推進員による減塩料理の提供や調理実習なども行います。

※「高血圧予防、減塩」以外にご希望の内容がある場合は健康福祉課へご相談ください。

※元気教室の開催を希望する場合は、開催日の2週間前までに健康福祉課へご連絡ください。

虐待かな？と思ったら、すぐ連絡を

相談機関	電話番号	相談時間
健康福祉課	66-2111 (内線153)	8時30分～17時15分 (土日祝除く)
県福祉総合相談センター (児童相談所)	019-629-9608	24時間対応

※実際に虐待ではなかった場合でも、連絡した人が責任を問われることはありません。

11月は
児童虐待防止
推進月間です

近年、虐待により子どもの命が失われる痛ましい事件が後を絶ちません。心身ともに健やかに育つことは全ての子どもたちの権利であり、社会全体の責務です。
あなたの周りに「虐待を受けたいと思われない子ども」がいたら、速やかに健康福祉課や県福祉総合相談センター（児童相談所）へ連絡してください。連絡した人が特定されないよう秘密は保護します。

広報カレンダー

町のホームページアドレス <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp>
役場の各種手続きの方法やサービス、町のイベント情報、
広報くずまきなどをインターネットでご覧いただけます。

11月 霜月 November

日	曜	主な行事	時間	場所
1	土	サイレン点検日	正午	
2	日	第42回町民6人制バレーボール大会	9:30-	社会体育館
3	月	文化の日		
4	火	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
5	水	配食サービス 幼児歯科検診	10:00-14:30	保健センター
6	木	第42回葛巻勤労者バスケットボールリーグ戦	18:30-	社会体育館
7	金	なかよし広場	9:00-11:30	保健センター
8	土	第24回全国消防操法大会 (第14分団出場)	9:00-	東京臨海広域防災公園 (東京都江東区有明)
9	日			
10	月	心配ごと相談	9:00-12:00	保健センター
11	火	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
12	水	配食サービス		
13	木	いきいきスポーツ大学⑮	13:30-	社会体育館
14	金	なかよし広場 県司法書士会無料相談会	9:00-11:30 16:00-19:00	五日市保育園 総合センター
15	土			
16	日	第30回福祉バザー 第25回健康福祉まつり 第28回社会福祉大会 第31回福祉チャリティーショー 火災防御訓練 (第1中隊)	9:00- 9:50 10:00-12:00 13:00-13:40 13:50-15:30 10:00-11:00	葛巻小体育館 葛巻小体育館 葛巻小体育館 葛巻小体育館 モウモウ館
17	月			
18	火	やまどり号巡回 子育てサロン	10:00-12:00	江刈・北部方面 保健センター
19	水	やまどり号巡回 ママのクッキング講座④	10:00-12:00	五日市・馬淵・江刈川方面 保健センター

日	曜	主な行事	時間	場所
20	木	やまどり号巡回 心配ごと相談	9:00-12:00	小屋瀬・吉ヶ沢方面 保健センター
21	金	配食サービス やまどり号巡回 なかよし広場・親子スポー ツ教室	9:00-11:30	田代～茶屋場 保健センター
22	土			
23	日	勤労感謝の日		
24	月	振替休日		
25	火	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
26	水	骨粗しょう症予防検診結果 説明会	10:00-12:00	保健センター
27	木	いきいきスポーツ大学⑯	13:30-	社会体育館
28	金	なかよし広場 心配ごと相談	9:00-11:30 9:00-12:00	五日市保育園 保健センター
29	土			
30	日	第41回岩手郡バレーボール 選手権大会		社会体育館

12月 師走 December

日	曜	主な行事	時間	場所
1	月	サイレン点検日 国民健康保険税 (第5期)、 後期高齢者医療保険料 (第 5期) 口座振替日	正午	
2	火	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
3	水			
4	木	いきいきスポーツ大学⑰	13:30-	社会体育館
5	金	配食サービス 町議会12月定例会議定例日 なかよし広場 特設人権相談	9:00-11:30 9:00-12:00	保健センター 保健センター
6	土	防火懇談会		
7	日	第27回町柔道選手権大会		社会体育館

広告

焼き鳥・オードブルの
お持ち帰り、随時承ります!
家族の記念日にいかがですか!

安いうまい!楽しい!
やきとり&軽食酒場

11月からの新企画
お会計
5,000円ごとに
300円の割引券
プレゼント

三吉

各種宴会承ります!

ご家族連れ、仕事帰り、男ゆ問わず若い方からお年寄りまで!どなたでもお気軽においでください!

後編部 TEL:66-4046(店)、090-2602-3963(携帯) 営業時間:午後6時から午前0時

くずまきワインに新施設 ご利用ください「森林学習体験棟」

このほど、森のこだま館隣地に「森林学習体験棟」が完成しました。町産カラマツ材などを使用した木造平屋建てで、建築面積は111.82㎡。

学校行事や子ども会行事など、森林体験・森林学習の場として、ぜひご利用ください。



問くずまきワイン ☎66-3111

11月11日(火)から17日(月)までは 「税を考える週間」です

11月11日(火)から17日(月)までの1週間は「税を考える週間」です。

今年は「税の役割と税務署の仕事」をテーマに、税の役割や税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、国税庁ホームページによる情報提供やイベント開催などでさまざまな広報活動を行います。

■国税庁ホームページ (www.nta.go.jp) からご覧になれます ▶動画で見る税務署の仕事(調査や徴収などの業務をドラマ仕立てで紹介します) ▶イラストやグラフで見る税の役割と税務署の仕事(国税庁の取り組みなどを分かりやすく最新のデータで紹介します) ▶この週間についての詳しい内容

問盛岡税務署 ☎019-622-6141

A Jock in Japan 17

ジョン・ロバートソン
(英語指導助手・41歳)

From the age of 9 to 16 I played golf every day in the summer. Golf was invented by the Scots over 200 years ago and we have more golf courses than anywhere in the world. On the 5th of October I enjoyed ground golf for the first time at Greentage. I had fun although it was different from golf. I was expecting a golf club, not a mallet, the ball was bigger and the flags awkward. I scored 21 over 6 holes but should have hit 17, I had 4 putts that rolled

through the hole. My community came 2nd. My golf handicap is 10.

私は9歳から16歳まで、夏に毎日ゴルフをしていました。ゴルフは、200年以上前にスコットランド人によって発明され、スコットランドには世界のどこよりも多くのゴルフコースがありました。10月5日に、私はグリーンテージ(総合運動公園)で初めてグラウンドゴルフを楽しみました。ゴルフとは違いがありましたが、私は楽しい時間を過ごしました。私はグラウンドゴルフを木製のスティックではなく、ゴルフクラブで行うものだと思っていましたし、ゴルフボールよりボールが大きく、ボールも厄介でした。6ホールを17打で回らなければならないのに私は21打で回り、4打超えてしまいました。私のチームは2位でした。ちなみに、私のゴルフのハンディキャップは10です。

俳句を楽しもう

葛巻俳句会 齋藤誠子さん

今年も早や、あとふた月となりました。白いものが落ちて来るのも、もう直です。今月の季語は「立冬」を紹介します。《立冬》冬立つ、冬に入る、冬来る、今朝の冬。二十四節季の一つ。陽暦で11月7日から8日ごろ。この日から冬に入る。冬の季節風が吹き出すのもこの頃で地方により初霜、初氷の報を聞くことも多くなる。立冬のことに草木のかがやける 沢木 欣一
海辺の町両手をひろげ冬が来る 岡本 暉
下駄音の勝気に冬を迎へけり 鈴木真砂女
(参考)角川春樹編 現代俳句歳時記

10月6日、健康福祉課の「健康づくり事業」のお手伝いに行ってきました。3年ほど続けていますので、慣れて6句も詠んだ人や、初めてだけど目を輝かせて書いてみる人、一句をじっくり考える人など、それぞれの個性が光った俳句ができました。

あせながし 高校球児 なみだする
秋のバラ ささるといいたい とげだらけ
バレーボール 汗をかいた日 なつかしい
秋さきは たべるとおいしい 赤い色
くりふたつ かわいいところが このみだよ
ドライブで さわやかになる 海のたび

素直に喜びを表している俳句は私たちにも素直に響いてきます。気に入った季語を一つ入れて、皆さまもぜひ俳句を作ってみてください。

駅伝

41チームが記録に挑戦!!
全力でたすきをつなぐ



小屋瀬小女子16年ぶり優勝 葛高サッカー部が大会新

■優勝チーム選手紹介 (敬称略、走順)



- 小学校・男子**
葛巻小A
- ① 笹川 大成 (5年)
 - ② 山中 竜哉 (5年)
 - ③ 上打内 龍弥 (6年)
 - ④ 酒多 剛大 (6年)
 - ⑤ 河原 隼士 (6年)



- 小学校・女子**
小屋瀬小
- ① 赤石 すみれ (5年)
 - ② 佐藤 里咲 (5年)
 - ③ 村井 萌華 (4年)
 - ④ 千葉 美珠樹 (4年)
 - ⑤ 千葉 葵 (6年)



- 中学校・男子**
葛巻中A
- ① 安東 隼希 (1年)
 - ② 竹田 晴登 (3年)
 - ③ 森 翔琉 (1年)
 - ④ 河原 烈士 (2年)
 - ⑤ 山形 一晃 (3年)



- 中学校・女子**
葛巻中A
- ① 大久保 柚希 (1年)
 - ② 家田 和佳 (1年)
 - ③ 星野 美月 (2年)
 - ④ 遠藤 瑞穂 (2年)
 - ⑤ 星野 帆乃華 (3年)



- 高校一般・男子**
葛高サッカー部A
- ① 角地 安弘 (1年)
 - ② 山下 勇太郎 (1年)
 - ③ 小椋 駿 (1年)
 - ④ 笹川 成希 (1年)
 - ⑤ 蛇岩 翔太 (2年)

平成26年度小中学校駅伝継走大会と第20回町民駅伝継走大会は9月26日、葛巻小学校グラウンドを発着点とする周回コースで行われ、小学生から一般まで41チームが参加。選手たちは沿道の温かい声援を受けながら、果敢に記録に挑戦しました。開会式で大道航さん(五日市小6年)が「仲間を信じ、最後まで諦めずに全力で走り抜きます」と声高らかに選手宣誓を行い、レースがスタート。小学生約2千、中学生以上約3千のコースを1チーム5人でたすきをつなぎました。

小学校女子の部で16年ぶりの優勝を飾った小屋瀬小の千葉葵さん(6年)は「5月から毎朝、みんなで走り込みしてきた成果が出てうれしです」と満面の笑みを見せました。

■チーム上位記録 (性別下の数字は出場チーム数、**新**は新記録)

部門	第1位	第2位	第3位
小学校 2,092m×5人	男子(8) 葛巻小A 41分48秒	五日市小A 44分11秒	葛巻小B 47分26秒
	女子(5) 小屋瀬小 47分17秒	五日市小B 48分07秒	葛巻小A 50分59秒
中学校 3,231m×5人	男子(12) 葛巻中A 58分09秒	江刈中A 1時間00分11秒	小屋瀬中A 1時間06分49秒
	女子(9) 葛巻中A 1時間11分44秒	江刈中F 1時間17分56秒	小屋瀬中C 1時間19分44秒
高校一般 3,231m×5人	男子(7) 葛高サッカー部A 新 56分57秒※	葛高サッカー部B 1時間05分09秒	消防署葛巻分署 1時間09分33秒

※新記録はこれまでの大会記録を3分9秒更新

■個人上位記録 (敬称略、**新**は新記録)

部門	第1位	第2位	第3位
小学校 2,092m	男子 河原 隼士 (葛巻小A) 7分42秒	村井 悠真 (小屋瀬小) 8分04秒	大道 航 (五日市小A) 8分04秒
	女子 佐藤 里咲 (小屋瀬小) 8分31秒	赤石 すみれ (小屋瀬小) 9分06秒	橘 幸恵 (五日市小B) 9分08秒
中学校 3,231m	男子 山形 一晃 (葛巻中A) 11分03秒	竹田 晴登 (葛巻中A) 11分29秒	中六角 和輝 (江刈中A) 11分35秒
	女子 星野 帆乃華 (葛巻中A) 13分12秒	星野 美月 (葛巻中A) 13分53秒	山中 優菜 (小屋瀬中C) 14分06秒
高校一般 3,231m	男子 角地 安弘 (葛高サッカー部A) 新 10分45秒※	山下 勇太郎 (葛高サッカー部A) 10分50秒	蛇岩 翔太 (葛高サッカー部A) 10分56秒

※新記録はこれまでの大会記録を3秒更新



薪運びや薪割り体験する町内の児童たち／活樹際の取り組みを発表する小屋瀬小と吉ヶ沢小の児童(左下)

くずまきを体感した2日間

「薪・巻・牧」トリプル薪フェスタ2014

第10回くずまき高原森林の恵みフォーラム

翌12日は、JRBバス葛巻駅構内で第7回全日本薪積み選手権大会が行われました。個人の部には9人が参加し、5分間で高さを競い、団体の部には3人一組の8チームが「くずまき」をテーマに芸術性や通気性、安定性を競いました。競技の結果は下表のとおり。

初日の午前中は、町内の児童や関係者約350人がこいわの森で、薪運びや薪割り、のこぎりで木を切る作業などを体験。釜口洋尚くん(江刈小6年)は「みんなで力を合わせて薪を運び出すことができました。作業が終わってから食べた薪で炊いたご飯とキノコ汁が熱々でおいしかったです」と満面の笑みを見せました。この日収穫した薪は後日、東日本大震災の被災地に届けられました。

午後からは、森林学習体験棟で講演会が行われ、小屋瀬小と吉ヶ沢小の児童が今夏、首都圏の児童生徒と林業体験を行った「活樹祭」の取り組みを発表したほか、(株)藤島建設、北上プライウッド(株)、東京燃料林産(株)が町産材利用や企業の森について講話しました。

■薪積み競技結果(個人の部)

順位	名前	高さ
1	柏田 政人さん(田代)	183cm
2	星野 孝幸さん(星野)	181cm
3	伊藤 薫さん(滝沢市)	166cm

■薪積み競技結果(団体の部)

順位	チーム名	作品名
1	小岩金網(株)	町民還元ワイン
2	議員チーム	牛と風車
3	外久保チーム	ワインボトル



団体の部優勝の小岩金網(株)。ワインと町章を表現

薪積みの高さを競った個人の部

メッセージ part 2



ご家族とともに

山本 育子さん

- 旧姓佐々木 ●泉田出身
- 愛知県名古屋市在住

私は葛巻高校を卒業後、東京でOLをしていましたが、結婚を機に夫の職場のある名古屋に。葛巻に住んでいた頃は、名古屋に住むことになると思ってもいませんでした。現在は、2人の子どもに恵まれて、毎日にぎやかに過ごしています。

我が家にとって楽しみの一つが毎年夏に葛巻に帰省することです。幼い頃と変わらない景色や家族、友達に会えるのは何よりの元気の源です。夫と子どもも名古屋では見られない葛巻の自然や星空、空気、おいしい牛乳が大好きです!! 夫は「葛巻に住みたいなあ」と言うほどに

なっています。

実家が酪農をしていて、お茶代わりに牛乳を飲んで育った私。名古屋で葛巻の牛乳を見つけたら、うれしくなり友達にも紹介しています。友達も「おいしいね!」と喜んでくれます。これからも、葛巻の素晴らしさを名古屋の友人や知人に紹介していきたいと思っています。

葛巻はもうすぐ雪の季節がやってきますね。そんな景色も懐かしく思い、いつかは子どもたちと雪遊びをするのが私の夢です。

皆さま、お身体ご自愛してお過ごしください。

葛巻町出身の皆さん、メッセージをお寄せください!
原稿送付先は、総務企画課(メールアドレス:kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp)まで。



誕生おめでとう

9/18・茶屋場
保護者 康昭・幸恵
森子 奏波さん



10/3・江刈馬淵
保護者 雅斗・亜利沙
洪田 來希さん



10/13・小屋瀬
保護者 義範・清香
目黒 音色さん



末永くお幸せに

- (世帯主)
- | | |
|---------|----------|
| 岩下 剛司 | 小屋瀬 敏 雄 |
| 上野 幸江 | 城内小路 幸 江 |
| 橋場 翔 | 小田 明 美 |
| 中六角 奈菜恵 | 江刈馬淵 隆 一 |



やすらかに

- (世帯主)
- | | |
|-------------|-----------|
| 小見ケイ子 (54) | 星 野 政 身 |
| 三好 シゲ (75) | 小屋瀬 シ ゲ |
| 村木 榮次 (75) | 田 子 榮 次 |
| 吉澤 與七 (79) | 茶屋場 與 七 |
| 合野口菊治 (82) | 泉 田 菊 昭 |
| 古館 サツ (83) | 五日市 昭 吾 |
| 遠藤 光則 (66) | 田 子 光 則 |
| 橋本 専一 (84) | 茶屋場 専 一 |
| 折本ヨシエ (90) | 遠矢場 ヨシエ |
| 大川原喜代子 (48) | 小苗代 トモ子 |
| 尻高澤公人 (58) | 浦子内 公 人 |
| 大川原タマエ (88) | 小苗代 タマエ |
| 明石 チヨ (78) | 田 代 安 太 郎 |
| 鷲塚 トセ (75) | 星 野 貞 治 |
| 川原 マサ (94) | 浦子内 マ サ |

～9月21日から10月20日届け出分～
※広報やぐずまきテレビに載せて欲しくない場合は、届け出のときに係にお話ください。



まちの動き

人口	住民基本台帳	26.10.1現在 (前月比)
男	3,341人	(-10人)
女	3,533人	(-10人)
計	6,874人	(-20人)
世帯数	2,843世帯	(-6世帯)
交通	9月 (累計・昨年累計比)	
人身事故	0件	(0件・-9)
死者	0人	(0人・-3)
傷者	0人	(0人・-7)
物損事故	4件	(64件・+7)
火災・救急	9月 (累計・昨年累計比)	
火災	0件	(4件・+1)
救急	23件	(179件・-29)

広報室から



先月も取材にご協力くださいました皆さん、ありがとうございます。10月5日、取材の合同に立ち寄った「葛巻祭」。あいさつや行動など葛巻生の礼儀の良さに、とても感じました。あいさつは「コミュニケーションの基本。葛巻生のような爽やかなあいさつを心掛けたいものです。キウイが大豊作との電話をしたとき、泉田の高館勇さんのお宅へ急行。葉っぱをかき分けると細く長い枝にびっしりと実を付けていました。30年くらい前に植えたそう。こんな実が付いたのは初めてのこと。温暖化の影響でしょうか? 不思議な現象と高館さんの笑顔にとっても癒やされたひとときでした。(森)

先月も町内ではたくさんのイベントが開催されました。その中の1つ、第7回全日本新積み選手権大会では団体の部に選手として参加させていただきました。結果は、8チーム中5位と残念な結果に終わりましたが、新積み体験することができ、良い経験となりました。今後の反省を活かし、来年こそは上位入賞を目指します。(八重樫)